

KUMAMOTO

GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international



ロータリー:
変化をもたらす

2017～2018年度テーマ

国際ロータリー 「変化をもたらす」

R.I.会長 イアンH.S.ライズリー

地区方針 「ロータリーを奨励し、ロータリーを楽しもう」

R.I. 2720 地区 ガバナー 永田壮一

熊本グリーンRC 「ロータリーを楽しみ、会員相互の研鑽・親睦を深めよう」

熊本グリーンRC会長 河野景治

■例会日:毎週月曜日 18:30～19:30
■例会場:熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
TEL096-326-3311

■創立:平成元年2月22日 ■会長:河野景治 ■幹事:中島三千代 ■会報担当:長野義文
■事務所:熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

【2018年3月19日】

第1294回

2017-2018年度 第31回

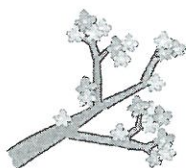
【例会】

1. 開会・点鐘 18:30

2. 食事と交歓

ロータリーソング

「奉仕の理想」



来訪者紹介 (河野 景治 会長)

熊本中央RC 福田博之君、小椋美智男君

友情の握手

会長スピーチ (河野 景治 会長)

先週は16・17日に2720地区の地区大会が無事開催されました。我がクラブもコ・ホストクラブとして多くの会員に参加協力いただきました。特に河島地区副幹事、山下会員、田中会員には実行委員として種々の打合せ・準備に当たって頂きました。あらためて感謝申し上げます。地区大会では会長・幹事・ガバナー補佐会議も開催されましたので、次週の例会プログラムにて報告申し上げます。さて、先週は平田様様の外部卓話でございました。伊能忠敬の測量の話かと思っていたのですが、豈図らんや、木村哲太さん、池部啓太春常方さん・・・私にとって初めて知り得た方々との出会いがございました。河島会員から早速2冊を頂き、只今一冊目を拝読中です。その時代、土地、人々によって融合された物語がそこにあります。一つ一つ

の情景が頭の中に浮かんでまいります。平田様の外部卓話に巡り合わなければ、この本を手にすることがあり得たかどうか・・・。実に嬉しいものでもあります。よくよく考えてみると、今まで「外部卓話」のおかげで、沢山の全然知らなかったことに会ってきた感があります。限られた時間の中での新たな発見(自分にとっての)がありまして、時として一冊の本を読んだ如き至宝の時間があり、新鮮な残照が遺るものです。本日も永田在東様の外部卓話です。今まで知らなかった事がいろいろと出てくる～という外部卓話の意醍醐味を本日も拝聴できると感じながら、例会のプログラムを愉しむ次第です。

幹事報告 (河島 一夫 副幹事)

■ 例会変更・取止め

<例会変更>

【熊本城東RC】

4月2日(月)の例会は、熊本城東RC創立30周年式典のため、3月31日(月) 15:00より、ホテルキャッスルにて行います。

【熊本東南RC】

4月4日(水)の例会は、観桜会のため、同日19:00よりイタリー亭本店みやもとにて行います。

【熊本平成RC】

4月11日(水)の例会は、ニュースカイ4RC合同例会のため、同日18:30よりANAクラウ

卓話予定

- 3/26 「PETS及び地区大会 出席報告」
- 4/ 2 「観桜例会」(於:日本料理「きた川」)
- 4/ 9 「地区研修・協議会」報告(パート1)
- 4/16 「地区研修・協議会」報告(パート2)

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

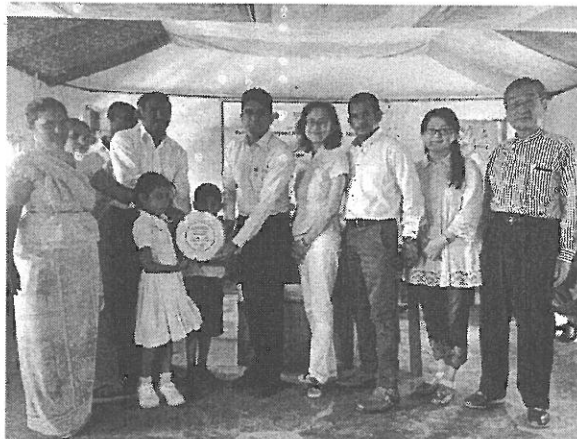
【熊本西稜RC】 4月9日（月）

4. 閉会・点鐘

スリランカへ医療器具寄贈 — 第 2620 地区学友会 —

第 2620 地区（山梨県・静岡県）米山学友会が 1 月 8 日、スリランカへ第 2 回目の奉仕活動を実施しました。

今回の活動は「スリランカへの医療器具寄贈プロジェクト」です。ラシタ・エリヤーワ会長（スリランカ／甲府南 RC）および有志メンバーとロータリアン計 5 人が、首都コロンボから 200km 以上離れた山岳地にあるテリペへ村を訪問。医師 1 人、医療スタッフ 8 人という小さな病院に、鼻腔栄養チューブ・血圧計・縫合セット・点滴スタンドなどさまざまな医療器具・設



備を届けました。さらに、同村にある Siduhath 学校に通う 1～6 年生 210 人に文具セットを寄贈、

記念植樹をしました。村人も多数集まり、熱烈に歓迎してくれたということです。ラシタ会長は、「この活動資金は、第 2620 地区のロータリアンや米山学友・奨学生、第 2530 地区（福島県）米山学友会、台湾米山学友会などの協力によるもの。現地での準備に協力いた

だいた学友のご家族など、皆さんに心から感謝します。これからも、有意義な活動を企画していきたい」としています。

ネパール米山学友会が無料医療キャンプを実施

ネパール米山学友会（RYSAN）では、2015 年 4 月に発生したネパール大地震の際、日本のロータリー地区・クラブ、ロータリアン、米山奨学生・学友から寄せられた総額 1,400 万円超の義援金を元に、被災学生への奨学支援や被災地への農業研修など、さまざまな復興支援活動を行っています。1 月 6 日には、その新たな施策として、無料医療キャンプを実施しました。

この医療キャンプは、RYSAN が企画し、カトマンズの脳神経専門病院やその関連機関との連携によって実現したもの。当日、RYSAN からは会長のビジャヤ・パントさん（1995-97／広島東南 RC）と会計担当役員のディーパ・ディタルさん（2009-10／岐阜西 RC）の 2 人が参加。高校生の家族 3 人も同行し、データの記録や文書

管理、写真係など、ボランティアとして活躍しました。



主に、ダーディン郡の恵まれない少数民族と地震で被災した地域の人々を対象に実施された今回のキャンプで、無料の治療・投薬を受けた患者数は、251 人にのびりました。RYSAN では来年も、地震で大きな被害を受けた地域で、同様の医療キャンプを行う予定です。

【訃報】理事 勝山國太郎氏（第 2620 地区）逝去

理事の勝山國太郎氏（第 2620 地区）が 2 月 26 日にご逝去されました。享年 88 歳でした。勝山氏は、1999-2000 年度の国際ロータリー第 2620 地区ガバナーで、1998-2001 年度に評議員、

また、2005 年 8 月からは理事に就任されて以降、13 年間にわたり、理事としてご奉仕くださいました。ここに謹んで哀悼の意を表し、氏のご冥福をお祈り申し上げます。

地区のニュース

タイの子供たちにシューズを贈呈（中津RC）

2018年3月20日

中津RC 国際奉仕委員会 川嶌 眞之

この度、東九州龍谷高校インターアクトクラブは、卒業生から譲り受けた体育館シューズ111足を、スマトラ島沖地震（2004年）の大津波災害による遺児達の支援をきっかけに発足した、タイのパンガー県にあるバーン・タン・ナムチャイ財団に贈呈いたしました。



当クラブは贈呈先の選定・交渉や搬送のサポートを行いました。今回、初めての活動で紆余曲折も多く、中断も懸念されました。幸いにもバンコクで勤務されている当クラブ東迫会員のご子息の協力も頂き、最終的には無事贈呈することが出来ました。お世話になった多くの皆様にはこの場を借りて御礼を申し上げたいと思います。今回つながった絆を大切に、今後も支援活動の輪を広げていくことが出来ればと考えています。

